



楽しい ・ 面白い

ステンドグラス加工品で
癒しや感動の感性ビジネス

ハローグラス

広川 勇



ハローグラスでは、

『楽しい・面白いスタンドグラス加工品で、癒しや感動の感性ビジネス』を
目標にしている。

このミッションを、達成するビジネスプランの強みの部分を、紹介することにした。

いずれも、
『素材力を活かした高品質のスタンドグラスの美しさ、
これが本物志向のスタンドグラスの美しさ』の
セールスポイントです。

この強みを多様な顧客の
思いやこだわりを相対(Face to Face)で寄り添いながら、
お客様目線で開発した
ニッチ商品販売を心掛けている。

そして、
『楽しい・面白いスタンドグラス加工品で、癒しや感動の感性ビジネス』に
チャレンジする。

ハローグラスの事業の強み を 5つのキーワード で

①

半田付けしない、ガラス側面の美しい

②

新しい価値・セールスポイント

ステンドグラス加工品を

企画・製造し、ネットショップ^③で限定品販売する事業。

< 創業 の 強み >

課題

手加工品質の限界を、独自のNC加工法の開発で、

④ 解決

従来、ガラス板の加工が難しかった

⑤

高品質のガラスピースの量産を可能にした。



事業テーマは、
『半田付けしないガラス側面の美しいステンドグラス加工品を、企画・製造・販売』

ここでは、ハローグラスの強みを5つのキーワードで紹介する。

① 半田付けしない。

② ガラス側面の美しさが見える。

(高品質のガラスピースのガラス側面、つまり輪郭の加工側面)

③ 企画・製造・ネットショップで**限定品販売**する。

・自分で作って自分で売る、一貫した事業システムである。

・限定品とは、生産者限定、生産数量限定、自店だけの販売店限定である。

(他店では売っていない真似の難しい商品を少数だけ生産し、自店だけで販売する。)

販売に於ける差別化を、真似されない商品に置いている。

これが出来れば、ブランド化などにもつながっていくはず…。

④ 独自のNC加工法の開発

・特許権と特許加工法を組み込んだ専用CAD・CAMシステムは私が開発し私だけが利用できる。これが、差別化の原点になる独自技術。

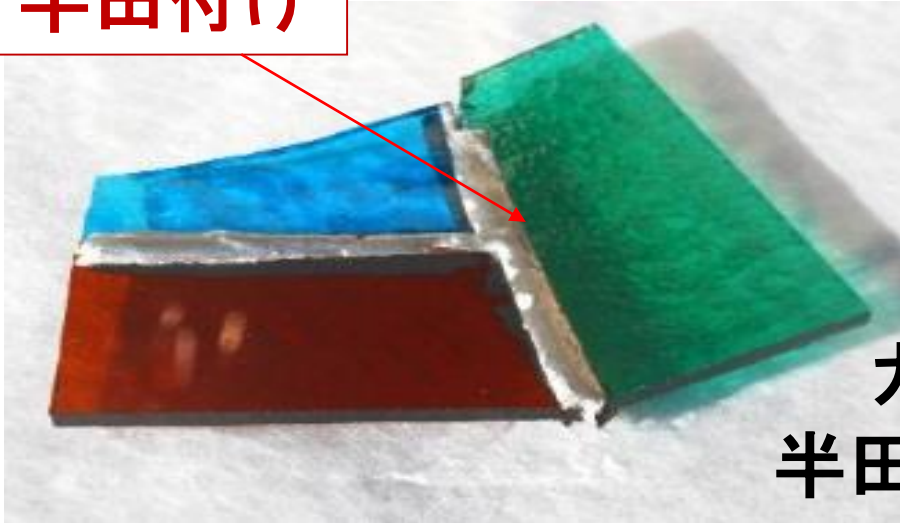
⑤ 高品質のガラスピース

・今の所、私だけが生産でき、これがガラス側面の美しい長所を持っている。

なので、**ガラス側面を見せることで差別化し、半田付けしないことを経営戦略の第一に**置いている。

1-1 従来の伝統的なステンドグラスは、半田線の美しさ

半田付け



② ケイムを使って半田付けする方法

ケイム(鉛線)の溝に、ガラスをはめ込んで半田付けする。

手加工品質の
ガラスピースを
半田付けで
結合する商品づくり

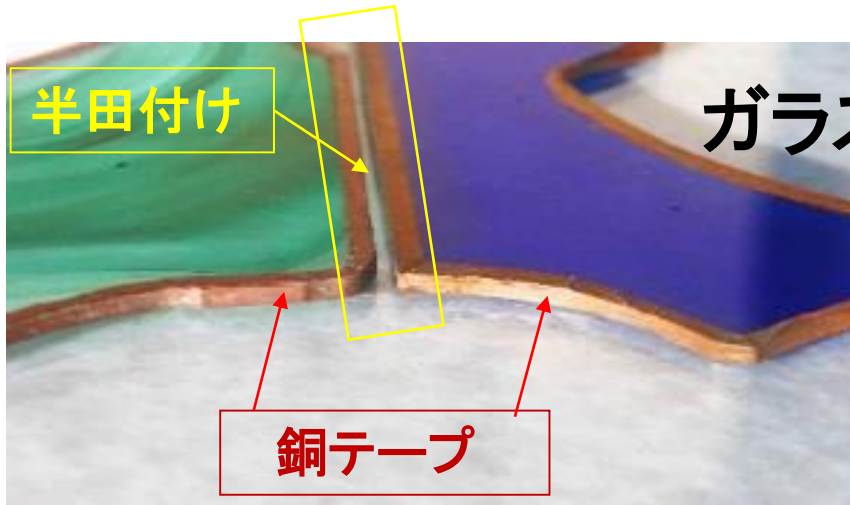
ケイム断面

ガラス

ガラス

半田付け

① 銅テープの上を半田付けする方法



ガラス側面は、半田で覆われ
見えません

ケイム(鉛線)

手加工品質のガラスピースは、ガラス切などの道具を使ってカットする

ここでは、**現状分析と課題、その解決した姿**について。

先ず、現状分析として、従来の伝統的なスタンドグラスは、手加工品質のガラスピースを半田付けして結合する商品づくり。

ガラス側面は、半田で覆われ見えない。

この商品は、伝統的な半田線の美しさをウリにし、ヨーロッパでは中世から続いている。

日本にも伝来しマーケットも存在し続け多くのファンがいる。

ただ、スタンドグラス板の加工が難しく、

素材力を活かしたこれ以外の新商品は、育たなかった、と私は推測している。

比べて、日本文化の伝統的な和紙の場合、和紙の加工が簡単なので、

素材力をあらゆる分野で活かし切っている。

この和紙同様に、**素材の美しいスタンドグラスも活かし切りたい**、と考えた。

これが、私の考えの根本にあったように思う。

こう気付いたのは、開発を始めてからず〜と後で、開発当初は、ガラス板のNC加工法の開発で頭が一杯だった。技術開発できれば全てが前進すると想っていたが、これが間違っていた。思うに、技術開発よりも難しいのは、“スタンドグラスの素材を活かしきって、楽しさや面白さで癒しや感動の感性ビジネスに結びつける過程”だ、と。

ここには、実社会と深く関連した、

例えばマーケティングのような分野まで検討しなければならない課題が待ち受けていた。

話は戻り、素材力を活かすには、

高品質のガラスピースの生産が大前提となり、課題として立ちはだかった。

1-2 ガラス側面の美しいステンドグラス

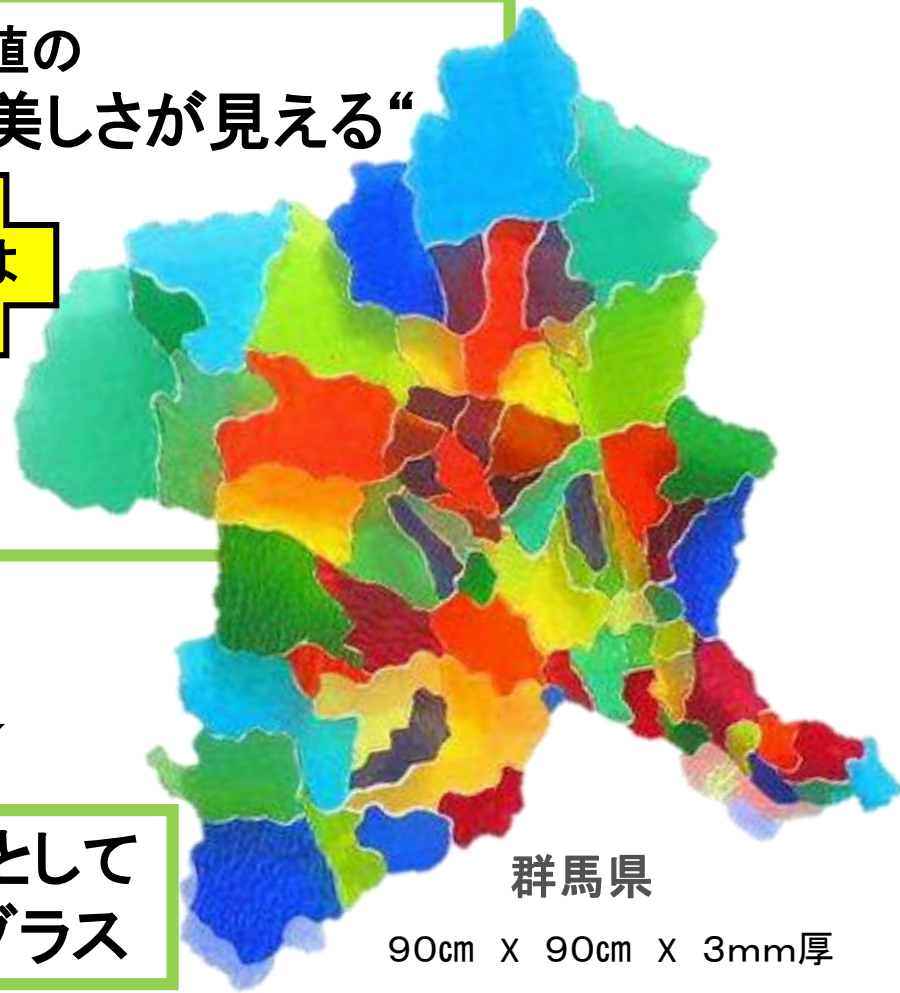
吊るす、
穴を通す、結ぶ、
袋に入れる、
フィルムや
ネットに貼る等、
柔構造・立体化
で、商品の種類を
増やす販売戦略

接着以外にも

商品は

主に接着する
商品づくり

比べて、新しい価値の
“ガラス側面の美しさが見える“



群馬県

90cm X 90cm X 3mm厚

代表的な商品として
接着ステンドグラス

笑顔のステンドグラス

40cm X 60cm X 3mm厚

☆素材は、厚さ3mmのガラス板
商品の外部仕様



高品質のガラスピースの加工法を開発し、主に接着する商品づくり。
つまり、ガラスに適した加工法の開発により、半田付けしないで、ガラス側面の美しさが見える商品開発が可能となり、主に接着する商品づくりで新分野・新用途開発しながら商品の種類を拡げ、拡大・成長する事業戦略が生まれた。
きれいなガラス側面なので見せることが出来るようになった、と同時に多様な商品構造(柔構造・立体化)も可能になったわけである。

こうして、新しい価値
"半田付けしない、ガラス側面の美しさが見える"
デザインコンセプトが生まれた。

話を戻すと、ガラス側面の美しい高品質のガラスピースの課題を解決した加工法が、
多角形化NC加工法で、私が開発し、特許も取得している。

さらに、この加工法を組み込んだCAD・CAMシステムも私が開発して持っている。

このソフトウェアがないと、実質生産することが難しい。

なので、真似の難しい商品、と位置付けている。

ガラス側面の見える商品づくりは、

接着以外にも吊るす、穴を通す、結ぶ、袋に入れる、フィルムやネットに貼る等で、商品の種類を増やす販売戦略を可能にした。

つまり、従来の半田付けの平面に対し接着する平面へ、

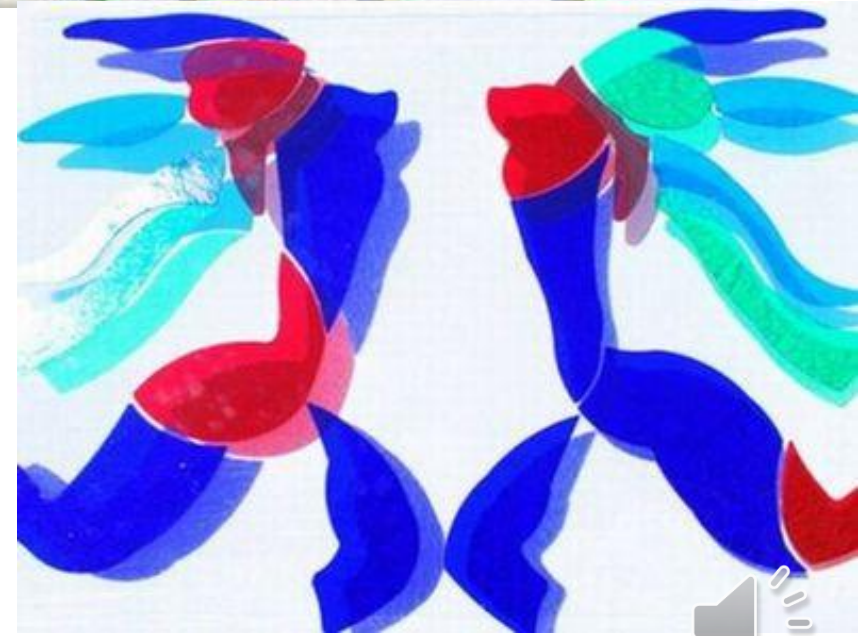
さらに、柔構造・立体化を可能にした。

この中には、複層スタンドグラスやスタンドグラス・モバイル、スタンドグラス。ジュエリー等の世界が広がっている。

1-3 新しい価値の接着スタンドグラスの加工サンプル



半田付けしない



高品質のガラスピースを接着し、ガラス側面の美しさが見える商品

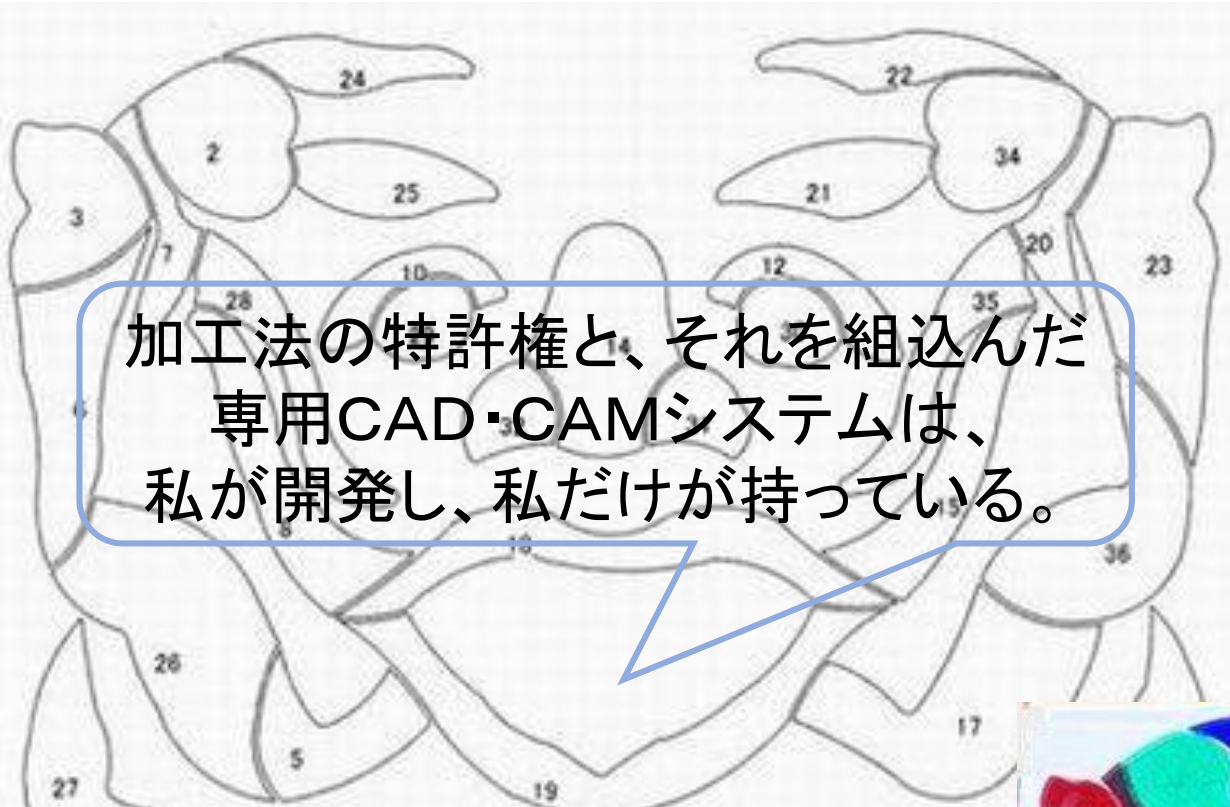
新しい価値のガラス側面の美しさが見える代表的な商品である
接着スタンドグラスの加工サンプル。

それは、高品質のガラスピースを接着し、半田付けしないことで
ガラス側面の美しさが見える商品の加工サンプル。
NC加工したままのガラスピースを展示品で触れたりしながら見て頂いた。
触った人の感想は、指先を切るか思ったようだが安全なので驚いていた。

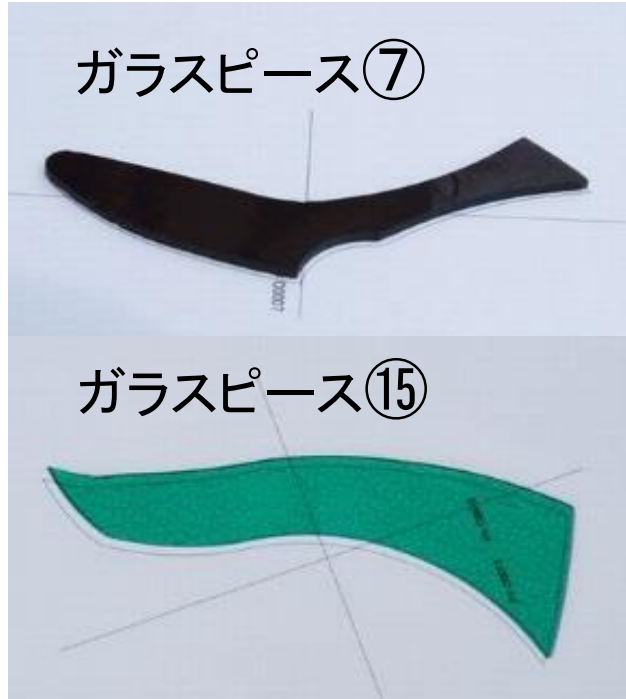
この高品質のガラスピースを用いた商品は、
参入障壁の高い真似の難しい商品。

理由は、加工法の特許権とその加工法を組み込んだ
スタンドグラス専用のCAD・CAMソフトウェアは、
私が開発し私だけが持っているから。
これがないと、実質的な競争力はないだろう。

1-4 接着スタンドグラスは、参入障壁の高い真似の難しい商品



加工法の特許権と、それを組込んだ専用CAD・CAMシステムは、私が開発し、私だけが持っている。



型紙の番号はガラスピース番号

ガラスピース⑭



ガラスピース③



2-1 経営戦略は、楽しい・面白いステンドグラスで、癒しや感動の

感性ビジネス。 具体的なミッション(使命)は、

素材力のある美しい…… 高品質のガラスピースを用いて
多様な用途の商品化にチャレンジし

利用分野を広げながら…… 拡大成長する事業戦略

ステンドグラス
板から

素材

NC機械加工で
ガラス側面を輪郭形成

部品

高品質の
ガラスピース

ガラス側面の見える

高品質のガラスピース



ガラス側面
(外周面、加工側面)

接着ステンドグラス

例えば、接着して
(多様な組立仕上げ)

顧客

商品

ネットショップで
限定品販売

製品

ステンドグラス
加工品

美しいデザイン



経営戦略は、楽しい・面白いスタンドグラスで、癒しや感動の感性ビジネス。

その具体的なミッションは、
『**素材力のある美しいスタンドグラス、その高品質のガラスピースを用いて、
多様な用途開発にチャレンジし、利用分野を拡げながら
拡大成長する事業戦略**』です。

その中心になるのが、**高品質のガラスピース**。
スタンドグラス板から、NC機械加工で、ガラス側面を輪郭形成する加工法です。
そうして生産したガラスピースのガラス側面を見える形で接着し、商品にします。

新商品開発は、用途開発を重視した戦略です。

その新商品(高品質のスタンドグラス加工品)は、未消費分野に属している。
利用場面のすきまが“本来あっても良さそうなのに消費が行われていない分野です。

理由は明解で、加工が難しく作れなかったのが大きな原因です。

ガラス製品の殆どが溶かして製品にするホット加工。
しかし、ホット加工で、スタンドグラスの素材力のある美しさを引き出すには、相当な職人
技と伝統的なノウハウが必要になり欧米のスタンドグラス素材には及ばない。

とにかく、**スタンドグラス製品のない空白分野になっていた。**

なので、裏を返せば、何を作っても、新製品とも言える、

そんな本物指向の新製品・新用途開発になる。

**簡単に言えば、代替品としてのスタンドグラス製品ともいえるし、
いろいろな商品のスタンドグラス化とも。**

3-1 商品コンセプトは、

ガラス側面の見える美しいデザインが映し出す
上質のスッキリ感、クリア感、キラキラ感で
癒しや感動の夢のあるステンドグラスのインテリア品

商品開発は、多様な用途開発を重視した戦略

★商品開発計画表の縦軸が商品構造(造形)、横軸がデザイン

		商品構造 (造形)		デザイン			
		柔構造・立体化		1. ポスター (有名画家)	2. オリジナル 花図案	3. 伝統的模様・ 図案・図形	
①	接着	単層	半田付けと競合		●	●	◎
	ステンド グラス	複層	デ ザ イ ン	1 ポスター	●	○	○
				2 花図案	—	●	◎
				3 伝統模様	—	—	○
②オブジェや飾り(内装・外装)					◎サンプル作成等で提案し、受注加工する		
③ステンドグラス・ジュエリー						◎	◎(デザイナー)



商品コンセプトは、
『ガラス側面の見える美しいデザインが映し出す
上質のスッキリ感、クリア感、キラキラ感で、
癒しや感動の夢のあるスタンドグラスのインテリア品』

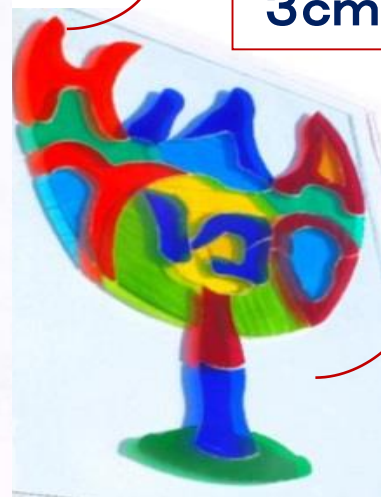
これは、総論で、
個々の具体的商品開発は、多様な用途開発を重視した戦略で、
具体的には、商品構造とデザインの組合せから始まる。

代表的な接着スタンドグラスの場合、
ガラスピース(スタンドグラス)を背板に接着する商品づくりです。

背板には、
主に一枚ガラス板や鏡、型板ガラス、アクリル板、ガラス皿、陶磁器等、
いろいろな市販品も考えられ、商品の種類を拡げます。

3-2 代表的な接着スタンドグラスの場合 (商品仕様)

ガラスピース(スタンドグラス)を、背板に接着した商品。



スタンドグラス・ピースのサイズは、厚み3mm、3cm角～15cm角内に収まる自由形状

背板は、主に一枚ガラス板、用途に応じて鏡や型板ガラス、アクリル板、ガラス皿、陶器皿等の市販品等へ、商品の幅を拡げる。

デザインは、主に花や図案・模様

製品サイズは、用紙サイズ(B5, A4, B4, A3, B3, A2)、厚み6～8mmが主になる。

価格は、ピース1枚(10cm角)当たり3000円*ピース数 + 背板)が基準

接着剤は、透明な可視光重合型ガラス用接着剤を使用する。



3-3 こだわりは、素材力のある美しいステンドグラス板

**ダイヤモンドや水晶のような硬い結晶材質特有の
キラキラ感・クリア感のするステンドグラス板**

西洋文化が育んだ伝統製法で作られ、
光をきれいに屈折する光彩の美しさが、際立っている。
鮮やか、輝き、彩りの映える美しさで、
時代を越えて人気があり、マーケットも存在し続けている。

しかし、現実には、加工が難しく素材を活かし切っていない！

この素材力を、**多様な用途開発で活かし切ろう**、と考えた

ランバーツ

ブルズアイ

ウロボロス



『こだわりは、素材力のある美しいステンドグラス板』

ダイヤモンドや水晶のような硬い結晶材質特有の
キラキラ感・クリア感のするステンドグラス板。

西洋文化が育んだ伝統製法で作られ、
光をきれいに屈折する光彩の美しさが際立っている。
鮮やか、輝き、彩りの映える美しさで、
時代を越えて人気があり、マーケットも存在し続けている。

しかし、現実には加工が難しく、素材を活かし切っていない！

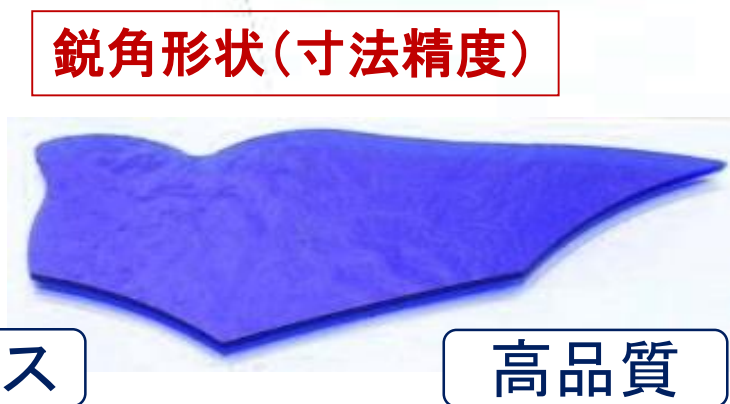
私は、この素材力を多様な用途開発で活かし切りたい、と考えた。

3-4 強みは、高品質のガラスピースの加工法を開発し

NC機械加工で、きれいな

ガラス側面を見せることができるようにした！

どんな形でも、滑らか仕上げで
機械部品並みの精度



セールスポイントは、○の素材力を活かした○のガラスピースの美しさ

そこで、高品質のガラスピースの加工法を開発し、
NC機械加工で、

きれいなガラス側面を見せることができるようにした。

流線形状の高品質のガラスピース。

どんな形でも、滑らか仕上げで、機械部品並みの精度。

そのセールスポイントは、

『ステンドグラスの素材力を活かした高品質のガラスピースの美しさ』

具体的なセールスポイントの特徴を3つ・・・

3-5-1 セールスポイント 1 シルエットの美しさ



ガラスピースやガラス側面が
映し出す

本体と影の重なる合成美



『スタンドガラスの素材力を活かした高品質のガラスピースの美しさ』の具体的なセールスポイントとなる特徴を3つ紹介する。

いずれも、文字では表現が難しいほど、たっぷりした魅力を持っている。で、画像をじっくり眺めて、各自が判断してもらいたい。

他では、撮ることの難しい、珍しい画像です。
どうしてって？ 他では作ることが難しいから、
作れないものは写真撮れないでしょう！

まず最初に、**シルエットの美しさ。**

ガラスピースやガラス側面のエッジが映し出す本体と影の重なる合成美。

次に、

量産効果による、繰り返し模様や対称模様で、無限に広がる空間演出ができる。

アラベスク模様や幾何学模様のような、パターン模様の繰り返しや左右・上下対称模様などによる空間演出です。

最後に、

一部ステンド化で、余白が生きるスッキリ感の美しさ。

借景を活かす額縁効果やワンポイント効果、逆に背景を隠す目隠し効果。
他にも、透明ガラスの衝突防止マークなど。

いずれも

素材力を活かした高品質の美しさ、これが本物志向のスタンドガラスの美しさです。

繰返し模様・対称模様で無限に広がる空間演出

アラベスク模様や幾何学模様のような、
パターン模様の繰返しで、

左右対称空間演出 



 繰返し模様空間演出



余白が活きるスッキリ感の美しさ

素材力を活かした高品質の美しさ
これが、本物指向のステンドグラスです

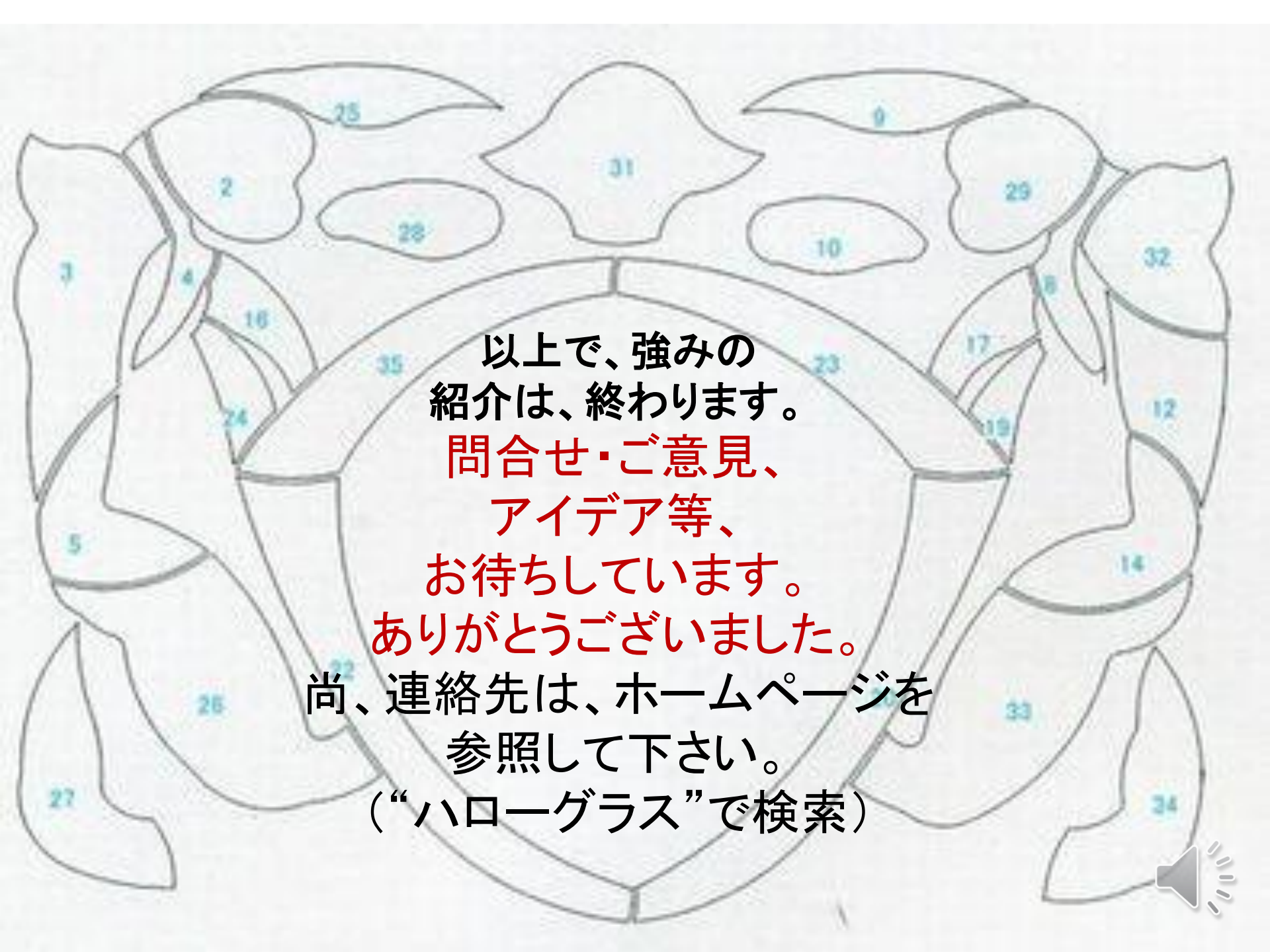
借景を生かす
額縁効果
ワンポイント効果
背景を隠す
目隠し効果

例えば、
透明ガラスの衝突防止マーク



余白・無地





以上で、強みの
紹介は、終わります。

問合せ・ご意見、
アイデア等、

お待ちしております。

ありがとうございました。

尚、連絡先は、ホームページを
参照して下さい。

(“ハローグラス”で検索)

